

## 平成15年度・第3回技術委員会議事録

開催日時	平成15年6月10日(火) 午後5時00分から午後6時00分		
場所	京情協事務所		
議題	1. 身障者のパソコン・リテラシーに関して 2. セミナー開催に伴う、テーマの絞込み 3. 「SE研究会」の発表に伴う、前年度SE研究会参加者との懇談		
出席者	委員長	島津エス・ディー(株)	山本 孝
	副委員長	(株)京信システムサービス	村路 秀明
	委員	京都電子計算(株)	植田 弘毅
	委員	ウエダコンピュータシステム(株)	武部 裕彦
	委員	中信コンピュータアンドコミュニケーション(株)	三上 雅弘
	(欠席)委員	京都コンピュータ学院	植田 浩司
	(欠席)委員	京都科学技術専門学校	林 正幸
	(欠席)委員	(株)日立製作所京都支店	清山 光彦
	(欠席)委員	アステック(株)	安達 貞雄
	(欠席)委員	ムラテック情報システム(株)	三田 健二
	(欠席)委員	エスピーメディアテック(株)	宇山 明彦
	(欠席)委員	エイジシステム(株)	谷岡 伸昭

## 議 事

1. 身障者のパソコン・リテラシーに関して  
 前回に引続き「身障者のパソコン・リテラシー実態調査と施策の研究」につき検討した。  
 (1) 障害者への不要パソコンの提供、パソコンボランティアの募集などの案が提示されている。  
 (2) 身障者のパソコン・リテラシーについてとり得る対策は何かを多方面から検討し、身障者団体との議論も踏まえて、行政が行うこと、協会が行うことを提言することが必要。  
 (3) 先進事例の研究も必要。  
 (4) 昨年実施のアンケート内容を見直し、対策案を次回委員会に提示する。
2. セミナー開催に伴う、テーマの絞込み  
 オープンフォーラム、情報化推進関連セミナー等のセミナーのテーマについて検討した。  
 (1) ユビキタスのコア技術に着目して、印刷物にICを組み込む技術などについての講演などはどうか。  
 (2) セミナー開催時に、会員企業のもつ製品、技術の展示を併せて行う。
3. 「SE研究会」の発表に伴う、前年度SE研究会参加者との懇談  
 昨年のSE研究会参加各社のその後の取組みの報告と、次期会員募集について検討した。  
 (1) SE研究会参加各社のその後の状況についてアンケート調査を実施する。  
 (2) 7月頃、アンケート結果をもとに、参加各社で懇談を行い状況の話し合いを行う。  
 (3) セミナー、総会等の場でSE研究会のその後につき報告を行い、次期会員募集につなげる。
4. 技術委員会の開催時期について  
 今回は、7月8日午後5時に、京情協事務所で開催する。